

商工会から

第7回「羽衣の堰」歌謡コンテスト出場者募集

郷土愛を深め、羽村市を広くPRすることで地域の活性化につなげるために、「羽村の堰」と「玉川上水」をうたった歌謡曲「羽衣の堰」の歌謡コンテストを行います。

▼日時 2月14日(土)午後2時

／会場 ゆとろぎ小ホール

／定員 30人(先着順)／参加費 3000円／課題曲

「羽衣の堰」(1・2番または

1・3番)

※課題曲のみで自由曲はありません。

賞 金・銀・銅・特別賞・参加賞

※プロの方の参加はご遠慮ください。

◆申込み・問合せ 1月7日

(水)までに、羽村市商工会にある申込用紙に記入し、参加費を添えて、直接羽村市商工会

(「羽衣の堰」歌謡コンテスト実行委員会)へ ☎ 555516

211

官公署などから

講演会「ズバリ上野千鶴子がお答えします!この国でジェンダー平等が遅れているわけ」

▼日時 1月15日(木)午後6時

〜8時30分(午後5時30分開場)

※はじめに、弁護士会多摩支部専門法律相談(DV、生活

保護相談など)の紹介をします。

会場 小金井市民交流センター

3階大ホール／講師 上野千鶴子さん(社会学者・立命館

大学特別招聘教授・東京大学

名誉教授・認定NPO法人ウイ

メンズアクションネットワーク

(WAN)理事長・日本学

術会議連携会員)／定員 5

50人(先着順)／入場料

無料

※直接会場へお越しください。

主催 東京三弁護士会、東京

三弁護士会多摩支部／後援

小金井市

◆問合せ 東京三弁護士会多

摩支部事務局 ☎ 042154

813800

2015冬耐震キャンペーン

「街を守る 子どもを守る

未来への耐震化」阪神淡路20

年1・17は忘れない」

1月10日(土)〜1月22日(木)

耐震キャンペーンを行います

一人ひとりの命を守るため、

いつ起こるかかわからない巨大

2015冬耐震キャンペーン

「街を守る 子どもを守る

未来への耐震化」阪神淡路20

年1・17は忘れない」

1月10日(土)〜1月22日(木)

耐震キャンペーンを行います

一人ひとりの命を守るため、

いつ起こるかかわからない巨大

地震に備えて建築物の耐震化

に向けた具体的な行動を!

耐震フォーラム

▼日時 1月21日(木)午後1時

30分〜4時30分／会場 都庁

第一本庁舎5階大会議場／定

員 500人(要予約)

木造住宅、ビル・マンション

耐震改修工法等展示会および

個別耐震相談会

▼日時 1月16日(金)〜18日(日)

午前10時〜午後6時(最終日

は午後4時まで)／会場 新宿

駅西口広場イベントコーナー

※直接会場へお越しください。

耐震化個別相談会

▼日時 1月21日(木)午後2時

〜5時／会場 都庁第一本庁

舎5階レセプションホール／

定員 55組(要予約)

体験バスツアー

▼日時 1月13日(火)／定員

20人(要予約)／見学コース
清水建設技術研究所の見学

本所防災館の地震体験

耐震改修事例見学会

▼期日 1月13日(火)・14日(水)

■Aコース(1月13日(火)午後)

羽根木マンション

■Bコース(1月14日(水)午前)

ヴェルドミール多摩桜ヶ丘

■Cコース(1月14日(水)午後)

赤坂マカベビル

定員 各コース20人(要予約)

各催しの申込み 事前に、各

催し参加の旨を、電話・ファク

スまたはEメールで耐震キャ

ンペーン事務局へ ☎ 0316

80912726 FAX 0315

77612842

✉ taishin2015@ohwada-sum

.co.jp

※申込みなどについて詳しく

は、「東京都耐震ポータルサ

イト」をご覧ください。

お問い合わせください。

◆問合せ 東京都都市整備局

建築企画課 ☎ 0315388

13362

西多摩地区肝友会 相談会

肝炎と言われ ひとりで悩ん

でいませんか!

今、医師が勧める新薬(錠

剤)か、来年夏の最新薬(錠

剤)、どちらを選びますか。患

者会だからお知らせできる情

報があります。ひとりで悩ま

ず、ぜひ参加してください。

C型肝炎で悩む患者と家族向

けの相談会を行います。

▼日時 12月18日(木)午後2時

／会場 あきる野市ルピア

4階会議室／定員 20人／参

加費 無料

西多摩地区肝友会とは

NPO法人「東京肝臓友の

会」に加盟する「肝臓病患者

友の会」です。医師とは違う、

患者の仲間が実体験などをも

とに、相談に応じ、心で接し

ます。

◆申込み・問合せ 事前に、電

話またはファクスで西多摩地

区肝友会(西本)へ ☎・FAX 5

9610646

市職員の任免・給与・勤務条件などの状況

「羽村市人事行政の運営等の公表に関する条例」に基づき、市職員の任免の状況や給与の支給状況、各種休暇など職員の勤務条件などについて、市民の皆さんに広く知っていただくため、その概要をお知らせします。

問合せ 職員課 ☎ 322・324

▶ 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 平成 26 年度 職員の新規採用の状況
(単位：人)

男	女	合計
10	4	14

※一般事務 9・保健師 2・建築 1・土木 1・学芸員 1

(2) 平成 25 年度 職員の退職の状況
(単位：人)

定年退職	普通退職	勸奨退職	合計
8	6	2	
分限免職	懲戒免職	死亡退職	
0	0	0	

(3) 部門別職員数と主な増減理由

(各年 4 月 1 日現在)

区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
	平成 25 年	平成 26 年			
一般行政部門	議会	6	6	0	総務：市史編さん室の新設および配置人員の増
	総務	97	104	7	
	税務	26	26	0	
	農林水産	2	2	0	商工：産業振興計画担当新設による増
	商工	6	8	2	
	土木	32	31	▲1	民生：市立保育園の配置人員の減
	民生	75	67	▲8	
	衛生	26	26	0	
小計	270	270	0		
部門行政特別	教育	45	43	▲2	教育：国体推進室の廃止による減
計等部門 公営企業会	水道	11	11	0	
	下水道	5	5	0	
	その他	20	21	1	
	小計	36	37	1	
合計	351 [430]	350 [430]	▲1 [0]		

※職員数は一般職に属する職員数です。

※ [] 内は条例定数です。

※一部事務組合派遣職員を除き、教育長を加えた職員数です。

※地方公共団体定員管理調査に基づく数値です。

▶ 職員の給与の状況

(1) 職員の給与の状況 (平成 25 年度普通会計決算)

職員数 (A)	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	一人当たり給与年額 (B/A)
326人	1,285,700千円	343,710千円	515,517千円	2,144,927千円	6,580千円

※職員手当には、退職手当、児童手当は含みません。

※再任用短時間勤務職員を含みます。

(職員数は平成 25 年 4 月 1 日現在)

※「普通会計」とは、地方財政状況調査において全国統一的に用いる会計区分で、羽村市では一般会計と土地区画整理事業会計を合わせたものです。

(2) 職員の平均給料月額・平均給与月額・平均年齢

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

区分	一般行政職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
羽村市	343,587 円	432,272 円	43.3 歳	328,444 円	404,581 円	47.8 歳
東京都	325,565 円	456,418 円	41.8 歳	300,336 円	402,439 円	47.9 歳

※平均給与には、期末・勤勉手当、退職手当および児童手当は含みません。

※地方公務員給与実態調査による数値です。

(3) 経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

区分	経験年数 10 年			経験年数 15 年			経験年数 20 年		
	大学卒	252,150 円	306,775 円	372,078 円	高校卒	—	248,700 円	306,000 円	
一般行政職									

※経験年数…①卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の在職年数②中途採用者の場合は、採用以前の経歴などを換算したものです。

※「—」は該当者がいません。

※地方公務員給与実態調査による数値です。

(4) 職員の初任給

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

区分	羽村市		東京都	
	大学卒	181,200 円	181,200 円	高校卒
一般行政職				

※このほか、扶養手当・地域手当・住居手当・通勤手当などを支給しています。

※地方公務員給与実態調査による数値です。

(5) 人件費 (平成 25 年度普通会計決算)

住民基本台帳人口	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費比率 (B/A)
56,732 人	20,846,934 千円	3,456,470 千円	16.6%

※人件費には、一般職員、特別職などの給料・報酬・手当・社会保険料等を含んでいます。

(人口は平成 26 年 3 月 31 日現在)

※地方財政状況調査による数値です。